

ことば村ニュース



2020年11月

地球ことば村
The Ambassadors of the World Language

「ことば村ニュース」はイベント会場で配布しています。HPでもご覧いただけます。

新型コロナ感染の収束が見えない中、お変わり無くお過ごしでしょうか。リアルなイベントでお目にかかる機会がなく残念ですが、オンラインで元気に活動が続きます。12月のことわざ学会との共催イベントも発表者の集まる小会場とオンラインでの参加を組み合わせたハイブリッド開催の予定です。どなたでも参加できます。次回のサロン「日本にルーツのある海外在住の子ども・若者の日本語継承について」は、来年1月にニューヨーク・ジョンスホプキンス大学のカルダー淑子先生と結んで開催。オンラインならではのサロンです。どうぞお楽しみに！

●会員のメールアドレス登録のお願い

ネットでの活動が拡大する中、総会等の参加用パスワードなどを正会員のメールアドレスにお送りします。今後、ホームページに会員専用ページを設ける予定もあります。正会員のかたでまだメールアドレスが未登録のかたは、お早めにお知らせください。

●ことばのサロンの予定

2021年1月：「日本にルーツのある海外在住の子ども・若者の日本語継承について」

オンライン開催（定員100名・先着順）

日時：1月30日（土）11：00～12：30 **！通常と時間帯が異なります。** 形式：講演と対談

話題提供：カルダー淑子先生（ジョンスホプキンス大学）

聞き手：井上逸兵ことば村村長（慶應義塾大学教授）

海外在住の日本にルーツのある若者・こどもたちを、文化の架け橋ととらえ、日本語継承について研究を続けるカルダー淑子先生のお話。参加URLは決まり次第ホームページに掲載します。

●ことわざフォーラム2020「ことばの力を取り戻すーマイノリティのことわざ」ハイブリッド開催

日時：12月12日10:00～17:00 / 共催：ことわざ学会

形式：ワークショップとシンポジウム（登壇者はチワン族や朝鮮族、アフリカの出身者など）

少数話者言語、先住民言語や社会的マイノリティとしての女性などが言い伝えてきたことわざを聞き、ことばの持つ力を再発見・再確認し、現代社会にその力をどう生かすか考えます。

●草の根事業育成財団助成事業で800セットの「日本の童話」をプレゼント

既報の、草の根事業育成財団助成事業の「外国にルーツのある児童への対訳教材無償贈与」は、全国から50を越える希望が届き、「日本の童話」対訳絵本教材・朗読DVDを800セット、お届けしました。

●三菱財団と中央募金会助成事業 対訳「日本の童話」電子書籍化がはじまります！

年度内完成予定の電子書籍はホームページにアップし、世界中どこからでも教材本誌と朗読にアクセスできるようになります。「日本の童話」がたくさんの子どもたちに日本語と日本文化を伝えてくれますよう、これからもこの事業に皆様のご支援をお願いいたします！

★ホームページに正会員投稿欄に原稿をお寄せください！

▼正会員投稿欄がホームページに設置されています！日本や世界のことばと文化について info@chikyukotobamura.org へお寄せください。みんなで活動を盛り上げて行きましょう！

▼会員の稲垣徹さん寄稿「世界の文字」紙や樹皮など書写媒体について、興味深いエッセイがスタート。

http://www.chikyukotobamura.org/muse/writing_systems.html

▼運営委員の柴田賢さん、佐野彩さんがそれぞれ留学先のことばに関する現地エッセイを寄稿中。

<http://www.chikyukotobamura.org/muse/life131030.html>

<http://www.chikyukotobamura.org/muse/life131124.html>

★ことば村ホームページ

<http://www.chikyukotobamura.org/>

★メールマガジン配信中！

毎月盛りだくさんの内容でお届け中。申込はー

<http://www.mag2.com/m/0000199577.html>